

ブレーキオイル対応インパルス試験機 IMP-E30

概要

- 本装置は、ACサーボモータで駆動するブレーキオイル対応インパルス試験機です。
- ACサーボモータ駆動方式のため油圧源が不要となり、省スペースです。又、メンテナンスが不要となり省エネ装置となります。
- 加圧は正弦波・三角波・JIS波等が可能で、一般的なインパルス試験に応用できます。
- 本装置はRAMP機能があるため、破裂試験に応用することも可能です。
- 本装置は可動式のため、他の試験装置と組合せて試験を行うことが可能です。
- 本装置はブレーキオイルを使用するために、ステンレス又はメッキ材料で製作されています。



加圧装置仕様

- ◆ 加圧方式 : ACサーボモーター駆動油圧ブースター式
- ◆ モーター : 中慣性2KW ACサーボモーター
- ◆ 駆動方式 : ホールスクリー式 (BSリット 5mm)
- ◆ 推力 : 定格9.55KN(30.2MPa)
- ◆ ストローク : 100mm(P-P)
- ◆ 最大制御圧力 : 30MPa
- ◆ 最大吐出容量 : 200cc
- ◆ 最大吐出速度 : 定格16.1Cm/sec(49.9cc/sec)
- ◆ 周波数範囲 : 静圧~120CPM
- ◆ 圧力設定範囲 : 0.5~28MPa
- ◆ 試験方式 : 封入加圧試験(フレイキオイル対応)
- ◆ 加圧波形 : 正弦波・三角波・SAE(台形)波・ランプ波

コントローラ仕様

- ◆ 圧力検出器 : PG-500KU
- ◆ デジタルサーボコントローラ : VC-6100
- ◆ コントローラ構成 : 歪アンプ(STRA-001)
- ◆ : デジタルPID(SVCNT-002)
- ◆ : デジタルインターフェース(HYDC-001b)
- ◆ : CPU(RCPU-001)
- ◆ コントローラ機能 : 信号発生(正弦波・三角波・SAE波)
- ◆ : 圧力設定(+PEAK・-PEAK)
- ◆ : 制御(デジタルPID圧力制御)
- ◆ : カウンタ(指定加圧回数で自動停止 最大9,999,999回)
- ◆ : タイマ(指定試験時間で自動停止 最大 9999時間)
- ◆ : リミット(圧力変動を検出して自動停止)
- ◆ : 自動給油
(試験中油が不足した場合、自動給油を行います)

株式会社フェマック

〒181-0002 東京都三鷹市牟礼6-25-5
三鷹市牟礼研究開発センター2F-E
TEL: 0422-26-8673 FAX: 0422-26-8694

FEMAC.CO., LTD. www.femac.co.jp